

2018年6月20日

ニュースリリース

各 位

会 社 名 株式会社トオツカ種苗園芸
代 表 者 代表取締役 遠塚 政弘
問 合 せ 先 宇野
(TEL. 077-562-7566)

会 社 名 株式会社神明
代 表 者 代表取締役社長 藤尾 益雄
問 合 せ 先 米穀本部農産部 手井
(TEL. 078-371-4701)

コメ品種「大粒ダイヤ」作付け拡大に係る取組みのお知らせ

このたび、株式会社トオツカ種苗園芸（以下、「トオツカ種苗園芸」といいます）と株式会社神明（以下、「神明」といいます）は、良食味多収穫品種「大粒ダイヤ」の作付け拡大に係る取組み（以下、「本取組み」といいます）を両社で進めていくことを決定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 本取組みを決定した理由

トオツカ種苗園芸は、『農業から明日の「環境」と「食」を創造する』の企業理念のもと、種苗の販売を展開するほか、農業資材の販売や野菜栽培のコンサルティング業務を行っております。また、民間開発の水稲品種「大粒ダイヤ」の育成者権を有し、全国で作付け拡大を展開しております。

一方、神明は、「私たちはお米を通じて、素晴らしい日本の水田、文化を守り、おいしさと幸せを創造して、人々の明るい食生活に貢献します。」の企業理念のもと、米穀事業に加え、無菌包装米飯・炊飯米等の加工食品、アグリビジネスなどの国内での事業のみに留まらず、米国・中国・香港の海外子会社を通じた製品の販売、さらには国内外での外食事業の展開など、食に関わる多彩なビジネスを展開しております。

現在、主食用米の作付け数量減少や国による主食用米の生産数量目標配分の廃止に加えて、稲作農家の数も減少している一方、消費者の食生活スタイルの変化による米消費の減退、3年連続の米価上昇など、米を取り巻く環境は日々厳しさを増しております。

かかる環境の中、生産農家の皆様に新たな希望を持って作付けしていただける米、消費者の皆様には、これまでにない驚きとおいしさを備えた米が求められていると考えております。

この度、両社は、「大粒ダイヤ」の作付けから集荷・販売までの一元的な取組みを行うことで、生産者収入の安定化や消費者への新しい良質米の安定供給に繋がり、ひいては、米需要の回復と、日本の農業および食文化の発展に貢献するものと考え、本取組みを行うことに合意いたしました。

2. 本取組みの内容

本取組みの主旨は以下のとおりです。

- (1) トオツカ種苗園芸は種籾生産を担い、神明は作付面積拡大、収穫米の集荷、及び、市場流通を担う。
- (2) 平成31年以降作付けの「大粒ダイヤ」収穫米（飼料米等を含む）に関しては、原則としてその全量を神明による取扱いとする。
- (3) 平成31年以降作付け用の「大粒ダイヤ」籾種の販売については、神明との合意を前提とする。

なお、本年（平成30年）の収穫米に関しましては、特段の制限はございません。

また、平成31年以降の作付けに係る詳しい条件等に関しましては、お問合せ先までご照会下さいますようお願い申し上げます。

3. 「大粒ダイヤ」の特徴

粒の大きい良食味多収穫品種で、外食・中食業界を中心に注目されている品種です。

【品種の特徴】

種類・品種	水稻うるち・大粒ダイヤ	
栽培適地	東北地方中部以南	
用途	食用	
早晚性	東北…晩、北陸・関東・東山・東海・近畿・中国…中、四国・九州…早 （「コシヒカリ」よりやや遅く、「日本晴」よりやや早い。）	
稈長	長	
草型	穂重	
耐倒伏性	強	
耐病性	いもち病	極強
	縞葉枯病	無
目標収量	750kg/10a	

4. 当事会社の概要

①トオツカ種苗園芸の概要

(1) 名称	株式会社トオツカ種苗園芸
(2) 所在地	滋賀県草津市大路一丁目15番39号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 遠塚 政弘
(4) 事業内容	種苗の販売、農業資材の販売、野菜栽培のコンサルティング等
(5) 創業	大正5年

②神明の概要

(1) 名称	株式会社神明
(2) 所在地	兵庫県神戸市中央区栄町通六丁目1番21号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 藤尾 益雄
(4) 事業内容	米穀及び食品の仕入・販売並びに米穀及び食料品等の生産、加工、販売並びに輸出入等を行う子会社等の経営管理及びそれに付帯又は関連する事業
(5) 創業	明治35年